株式会社ライオン事務器

2026年9月期 決算説明会資料

2026年11月





東証スタンダード市場

証券コード：423A

目次

01 2026年9月期 決算概要

02 2027年9月期の計画

03 今後の施策

01

2026年9月期 決算概要

2026年9月期　決算の概要

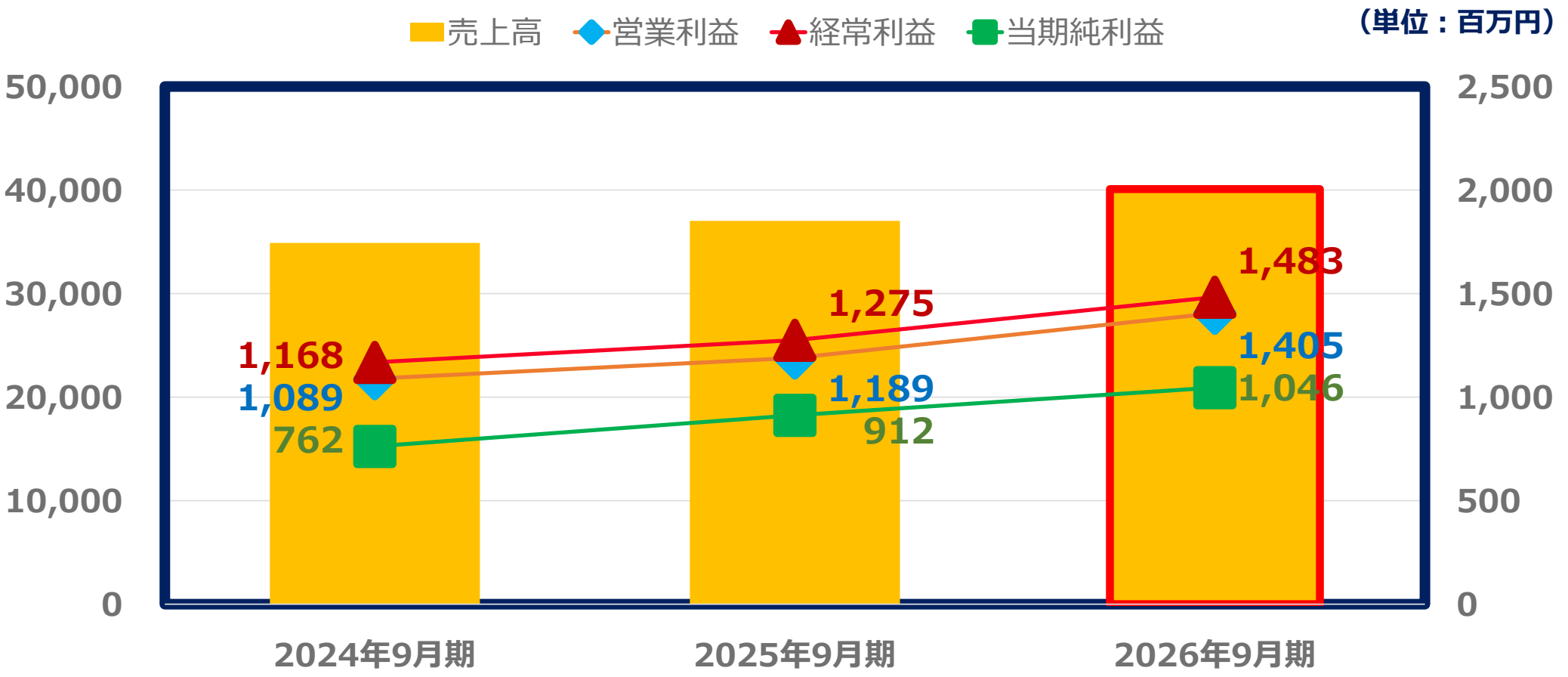
	連結			単体	
	金額（百万円）	計画比	増減率	金額（百万円）	増減率
売上高	40,090	−1.6%	+8.3%	39,106	+8.3%
営業利益	1,405	+0.4%	+18.2%	1,269	+18.0%
経常利益	1,483	+2.8%	+16.3%	1,361	+15.9%
当期純利益※	1,046	+5.8%	+14.7%	963	+13.6%

連単倍率
売上高
1.03倍
営業利益
1.11倍

※親会社株主に帰属する当期純利益（連結の場合）

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

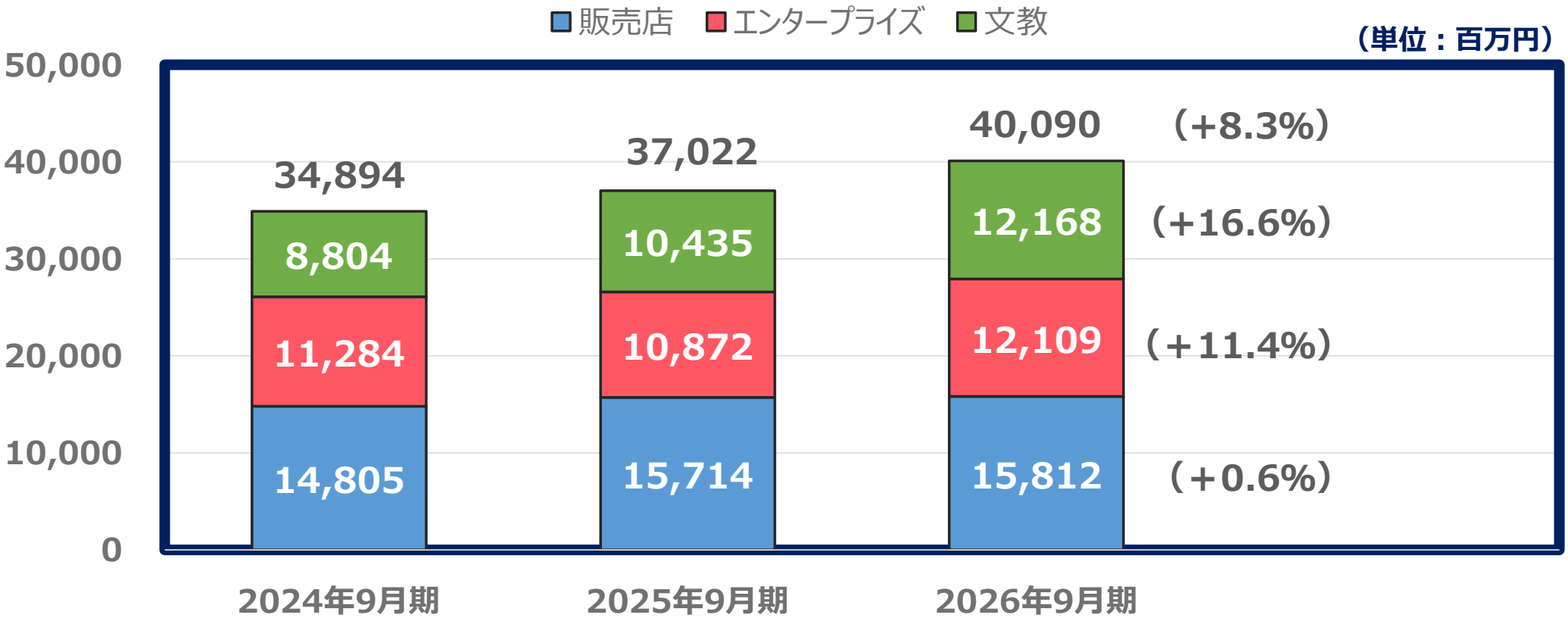
連結　売上高･利益の状況



Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

連結　事業別売上高

販売店事業は、企業の設備投資需要に一部慎重な動きがみられたものの、LED更新需要は堅調に推移。エンタープライズ事業は、移転・リニューアル案件の実績増によりプラス。文教事業は、第2期GIGAスクール構想の端末更新案件において、関東圏・近畿圏エリアで大きな結果を残した。



Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

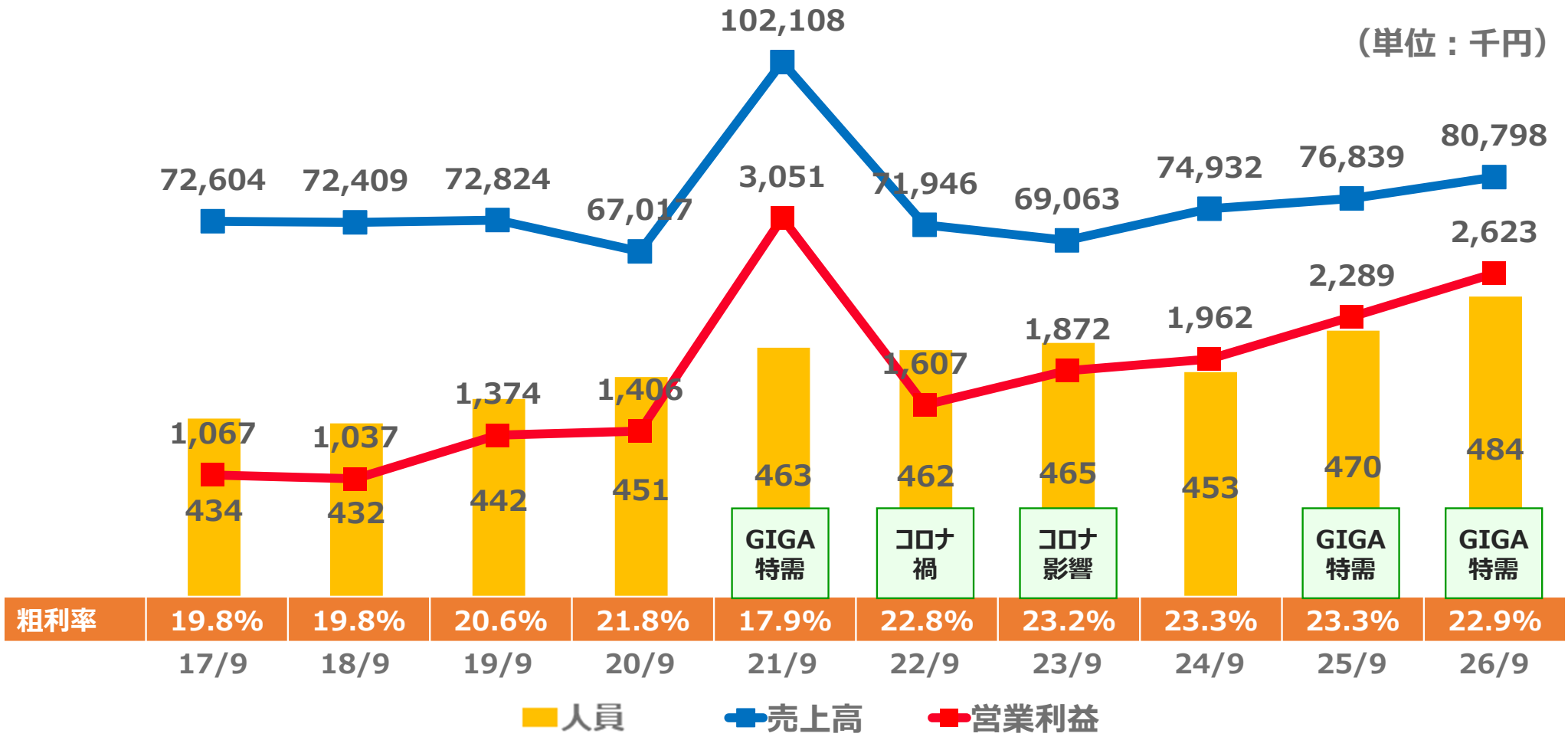
単体　重点施策の状況

	2025年9月期	2026年9月期		
	金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）	増減率
オフィスまるごと案件数	**247件**	**342件**	**+95件**	**+38.5%**
ナビリオン売上高	**2,854**	**3,210**	**+356**	**+12.5%**
（口座数）	4,164件	5,520件	+1,356件	+32.6%
IBC売上高	**875**	**1,111**	**+235**	**+26.8%**
（口座数）	2,969件	3,033件	+64件	+2.2%

※　本ページの数値は、社内の業績管理を目的としたデータに基づき算出しており、
財務開示数値とは定義および集計方法が異なる場合があります。

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

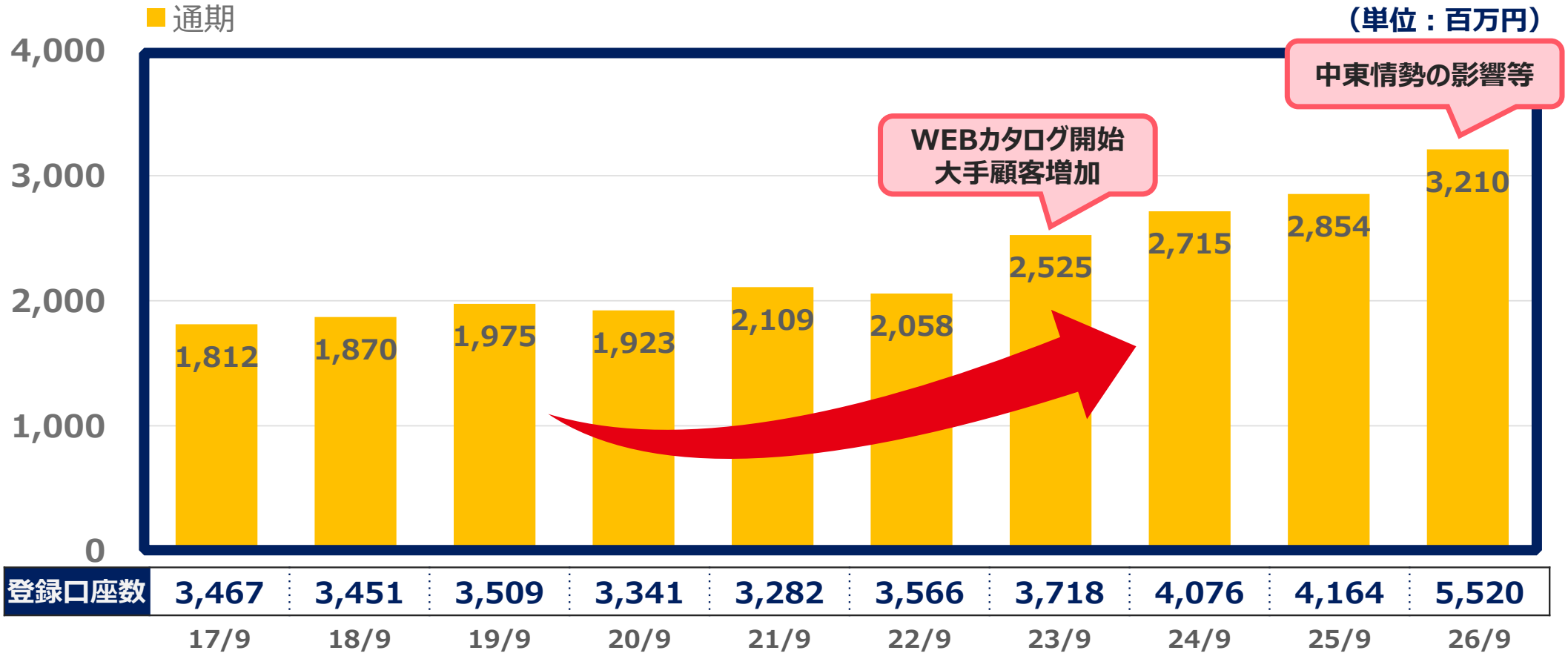
単体 過去10年 @売上･営業利益、粗利率



Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

単体　ナビリオン売上推移

顧客基盤の拡大と利用促進を目指し、パートナーである販売店との取引増強とその先のエンドユーザーの獲得、および直販ユーザーへの提案を推進。オフィスニーズに応える商品の他、コスト削減に資する商材、季節性商材の販売が好調。



※　本ページの数値は、社内の業績管理を目的としたデータに基づき算出しており、
財務開示数値とは定義および集計方法が異なる場合があります。

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

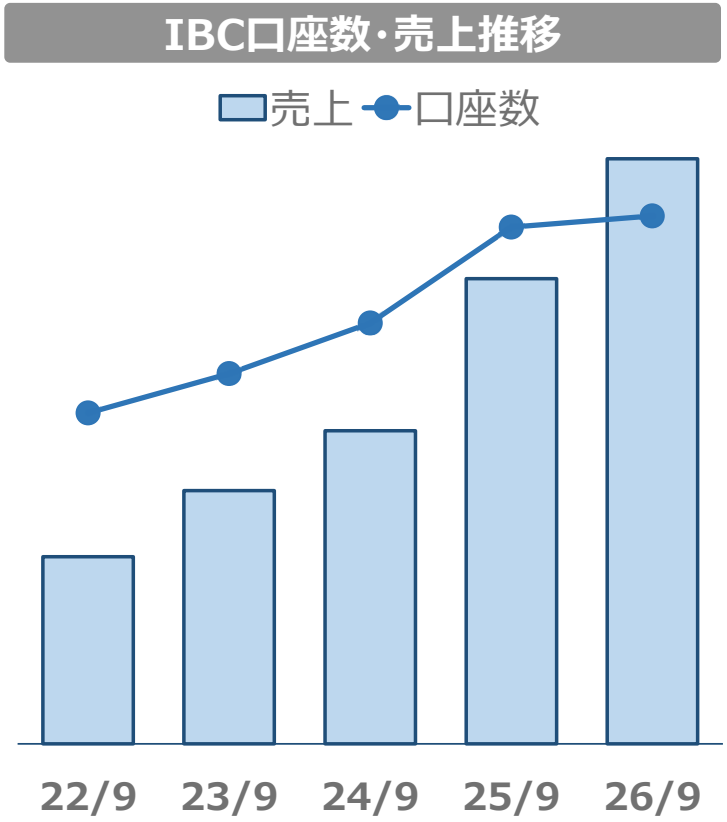
卸・販売店ビジネスへの支援（インサイドビジネスセンター）

小型販売店・取引の少ない、遠隔地等の取引先に、電話やメールで営業支援を行う。

- 顧客グリップ力向上
- 稼働率向上
- 生産性向上
- カバーエリアを全国に拡大
- 若手営業員へのノウハウの伝承

- 卸・販売店口座9,030件に対し、営業グリップ口座2,998件
- 休眠口座の復活
- 営業訪問できていない顧客への支援

訪問営業レスビジネスによる
一人当たり生産性のUP

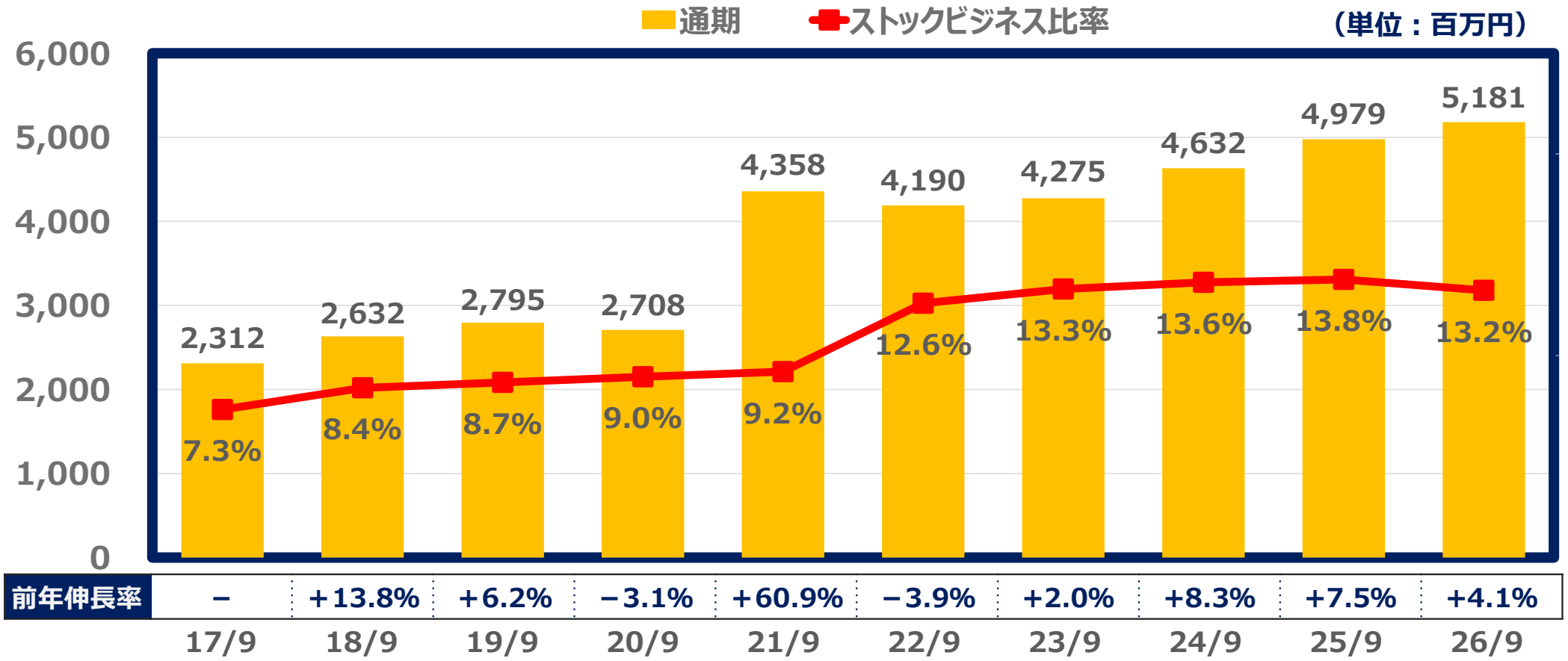


Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

単体　ストック（足し算）ビジネスの推移（営業レス売上）

LION

26/9はGIGAの割合が大きく、相対的に全社売上に対する比率は下がったが、堅調に増加している。



※　本ページの数値は、社内の業績管理を目的としたデータに基づき算出しており、
財務開示数値とは定義および集計方法が異なる場合があります。

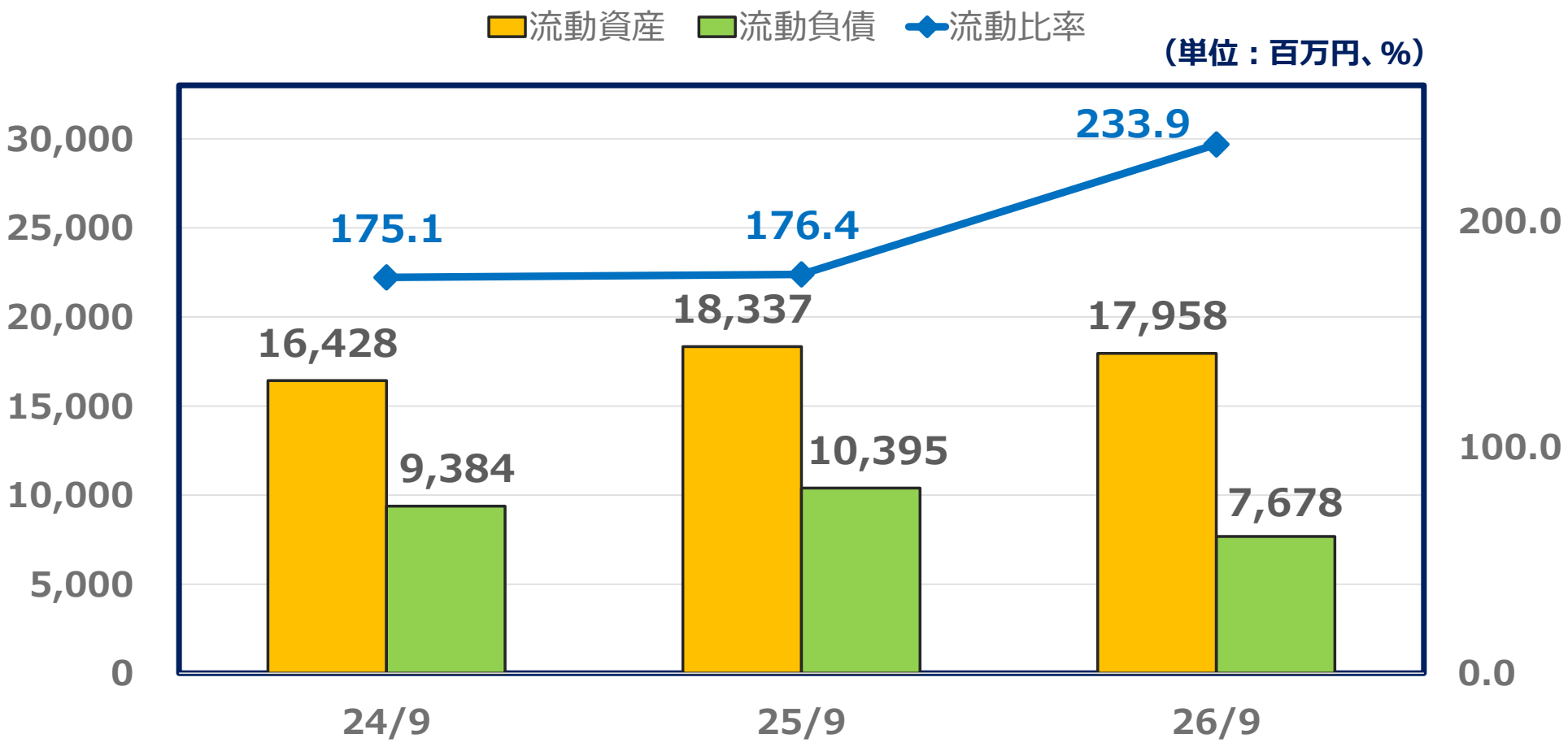
Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

連結　主なBSの推移

	2024年9月期	2025年9月期	2026年9月期
流動資産（百万円）	16,428	18,337	17,958
流動負債（百万円）	9,384	10,395	7,678
流動比率（%）	175.1	176.4	233.9
自己資本（百万円）	11,424	12,226	13,675
自己資本比率（%）	49.1	48.8	55.2
有利子負債（百万円）	1,290	1,233	1,196

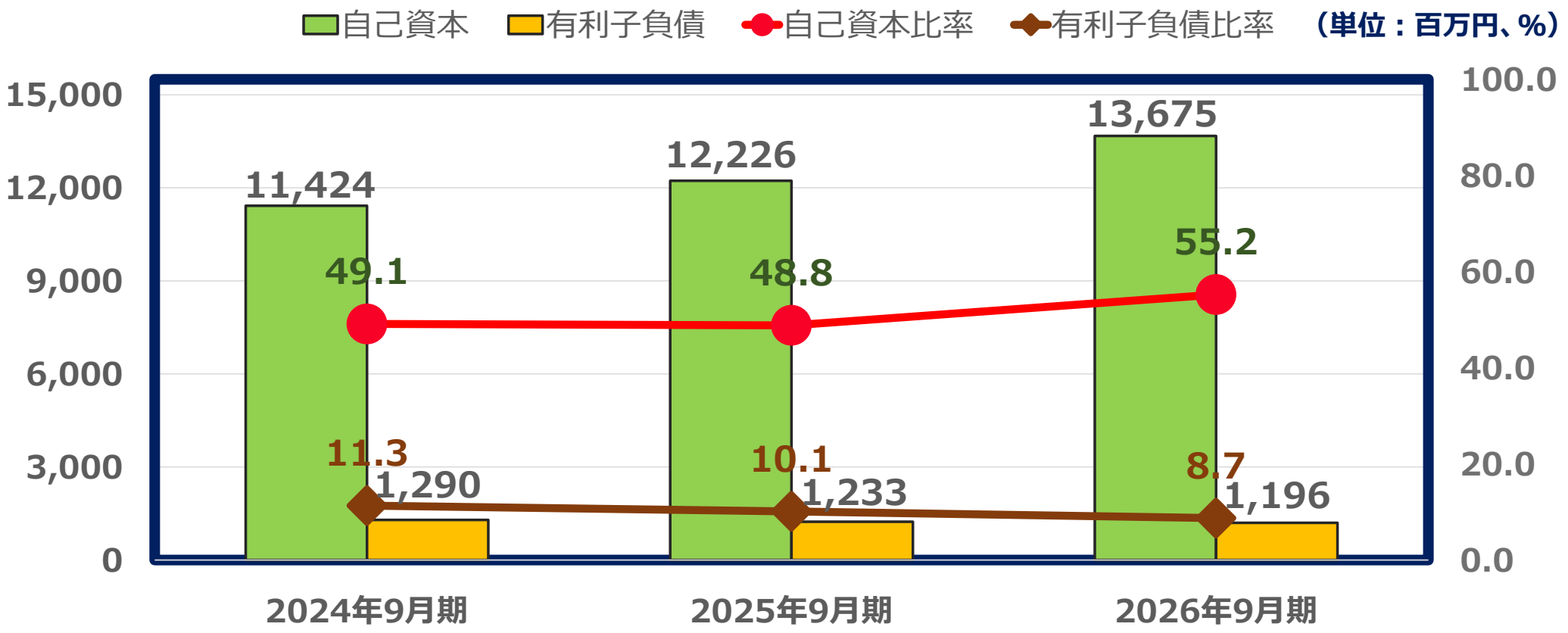
Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

連結　流動比率の推移



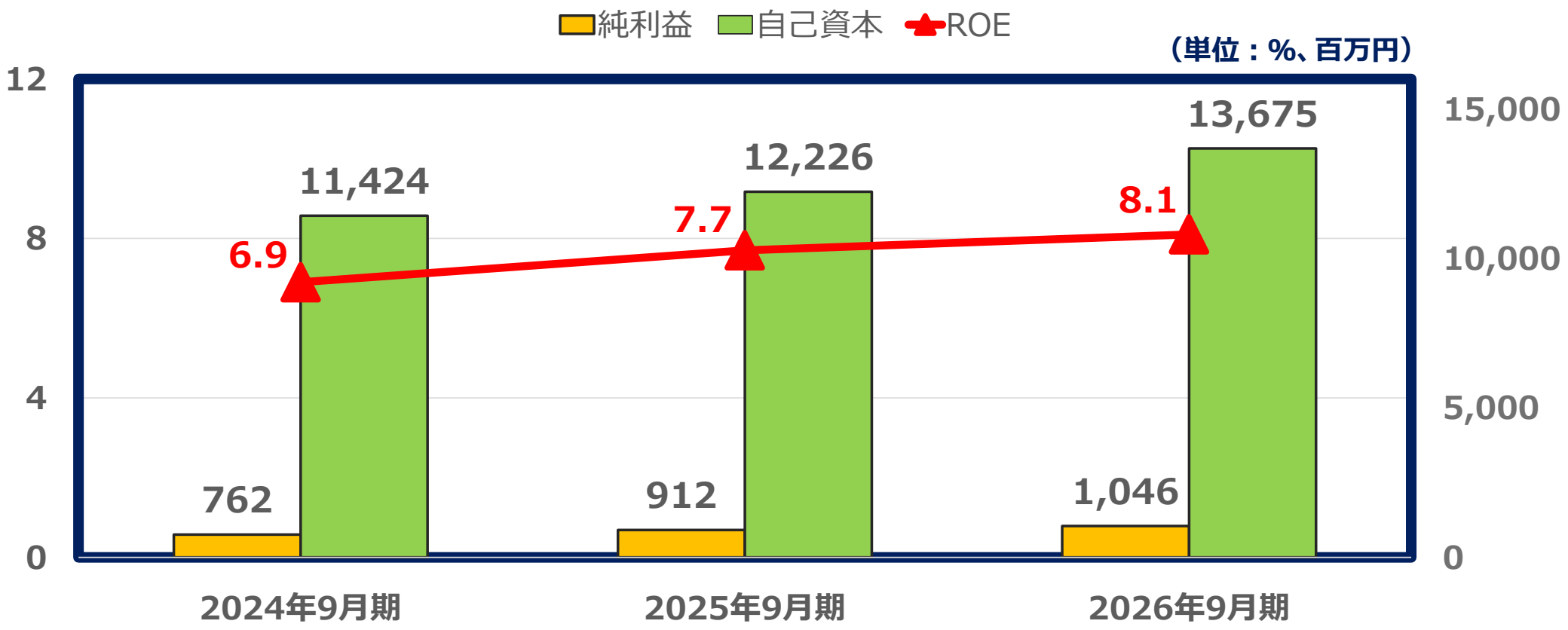
Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

連結　自己資本と有利子負債



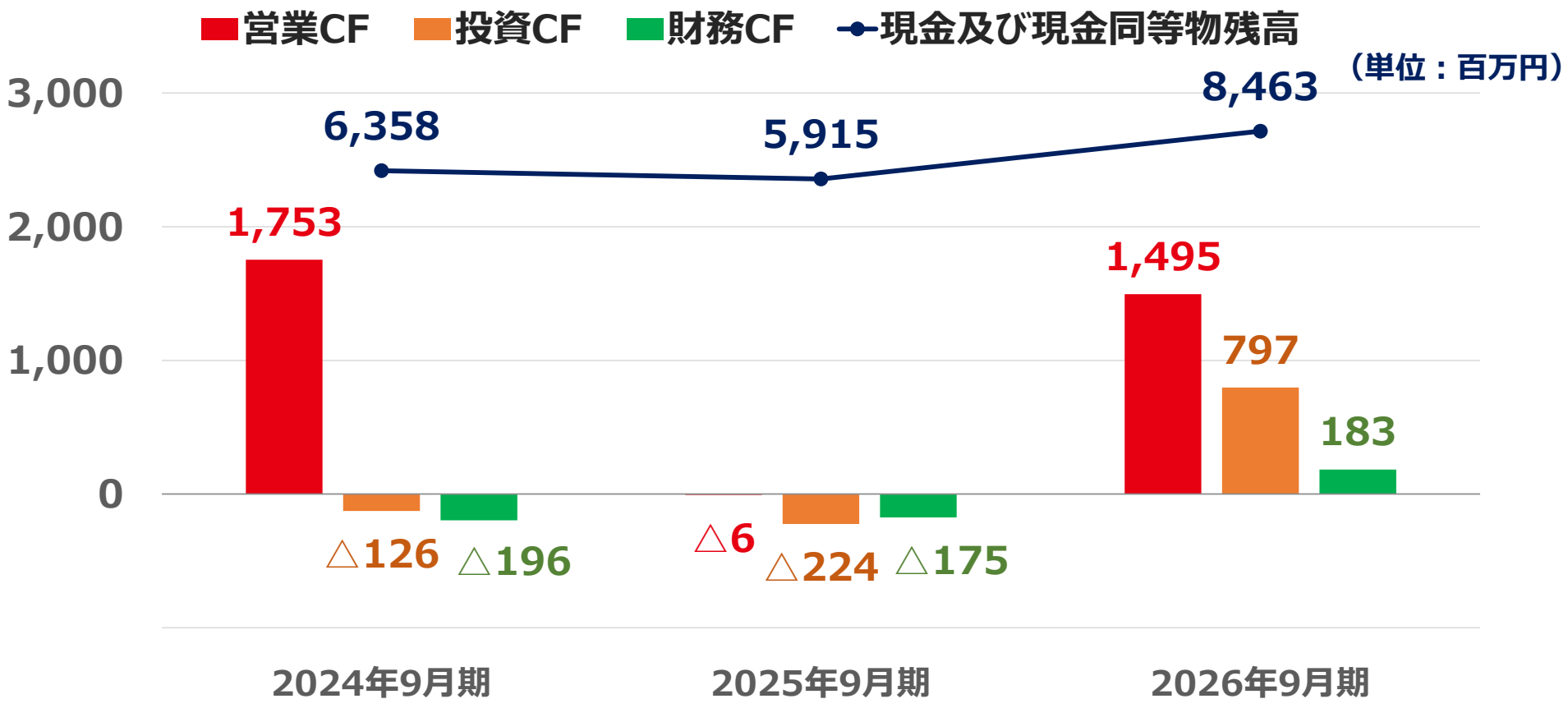
Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

連結　ROEの推移



Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

連結　キャッシュ･フローの推移



Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

02

2027年9月期の計画

2027年9月期　連結業績予想の概要

	2026年9月期	2027年9月期（計画）	
	金額（百万円）	金額（百万円）	増減率
売上高	40,090	37,347	－6.8%
営業利益	1,405	1,046	－25.6%
経常利益	1,483	1,115	－24.8%
当期純利益※	1,046	732	－30.0%

※親会社株主に帰属する当期純利益

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

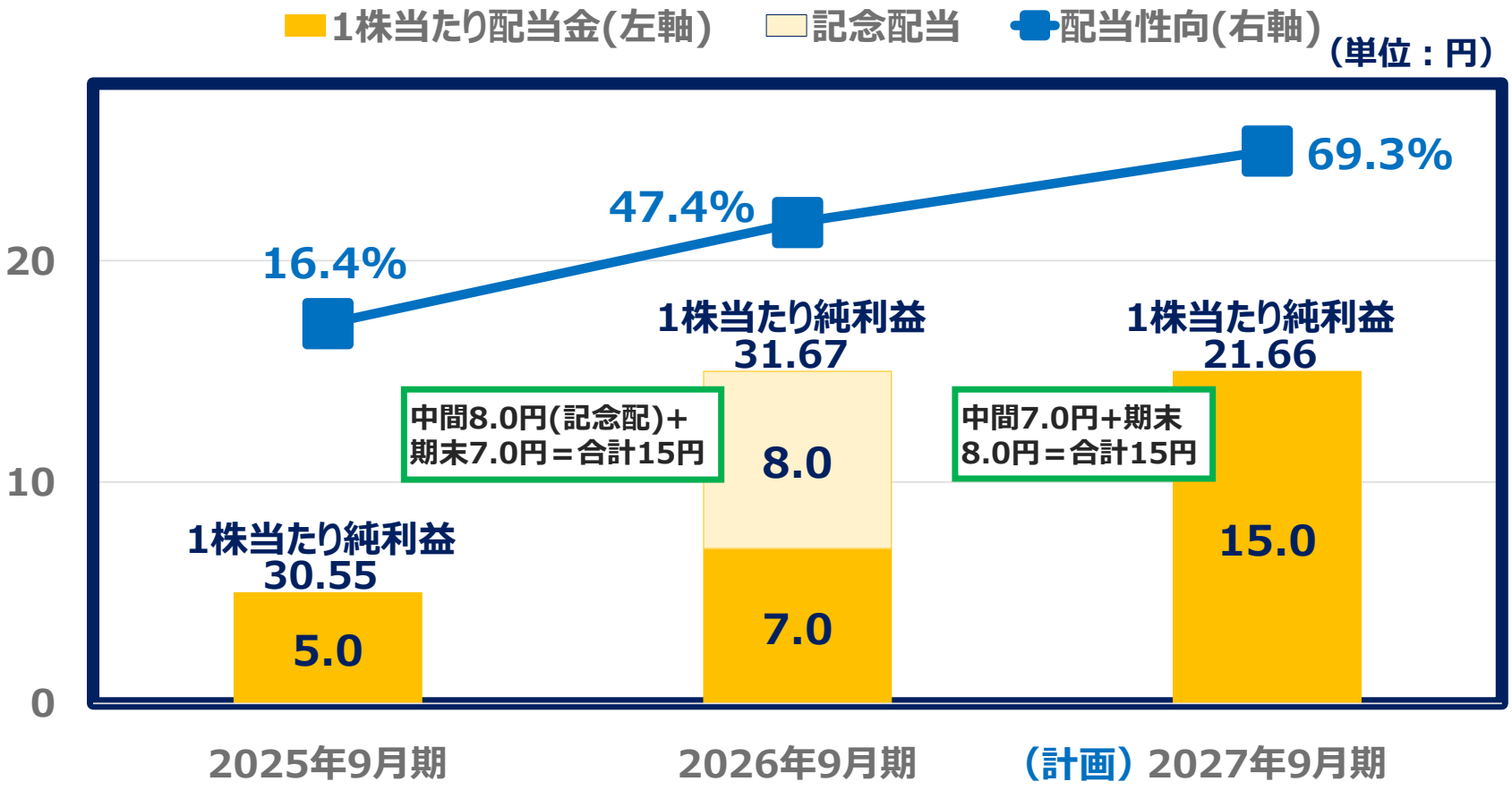
連結　配当の推移

※2026年9月期年間配当15円を翌期も維持（普通配当は大幅増配）

中期的な目標（連結）

配当性向40%

DOE（株主資本配当率）**3%**



Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

03 今後の施策

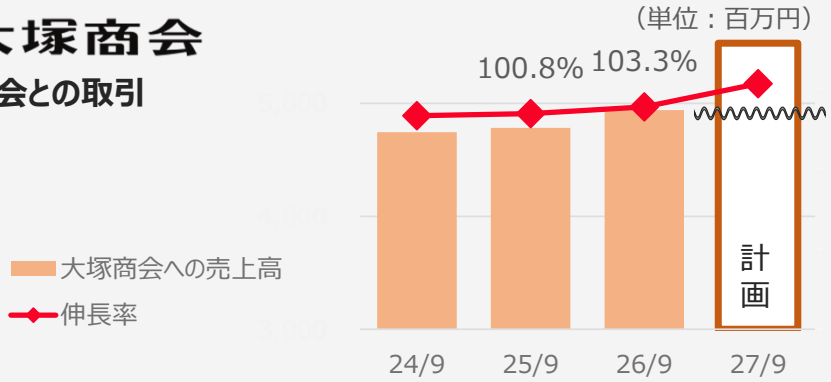
大手パートナー企業との協業拡大

大手パートナー企業、特に大塚商会、リコージャパンとの協業を進めている。社内では営業部隊を統合して、ノウハウを共有。

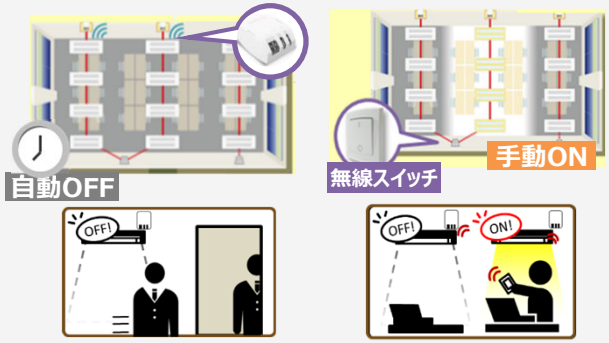
2027年9月期の目標と重点商材

大塚商会

大塚商会との取引

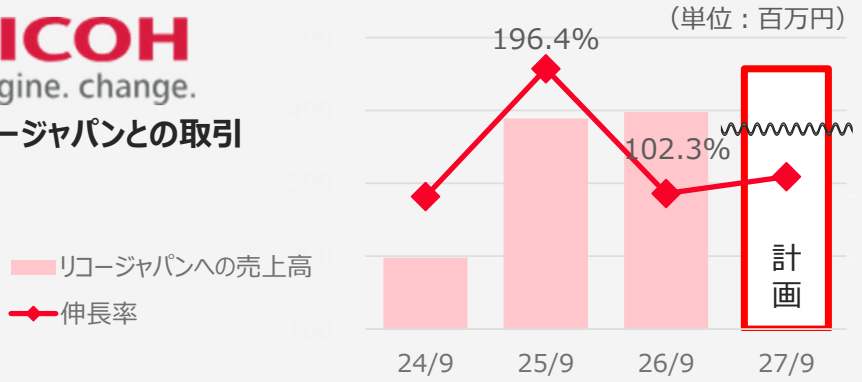


今後の重点商材：
LED「プラグワイズ」
タイマーで一斉に
自動消灯できる
LED照明



RICOH imagine. change.

リコージャパンとの取引



今後の重点商材：
リコーコラボレーションボード（RCB）
電子黒板で会議の共同作業を効率化。
相互書き込みが可能なクラウドホワイトボード
も備える、1台4役のコラボレーションデバイス。



Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

野村不動産とのH¹O協業

LION

野村不動産のサービスオフィス／サービス付スモールオフィス「H¹O（エイチワンオー）」

- **東京都内の複数拠点へ1,200席以上のデスクやチェアーを納入**
- **フルオーダーに限定せず、顧客に合った提案を実現（本案件は既製オフィス家具をベースにカスタマイズ対応）**
- **長期間の使用を支える、納入後の継続的なアフターケア**
- **今後、東京・福岡・名古屋の各エリア拠点へ納入予定**



棚付きデスク
（特注「PALABO」シリーズ）

メーカー機能・商社機能の両面を活かした「オフィスまるごと提案」



個別デスク（「Branato」シリーズ）

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

マーケティング部隊の再編による強化

顧客起点で部門を横断するマーケティング部隊へ再編。
「稼ぐ」と「仕組み」を両立し、成長と発信を加速します。

01

オフィスまるごと提案

空間ソリューションをまるごと提案。商材・協業体制を整え、提案の型をつくる

02

ICT商材の提案強化

ICT・工事・役務の標準メニューを整備し、新規・既存顧客への提案を拡大

03

チャネル戦略

販売店・パートナー・法人など、チャネルごとに攻めかたを設計

04

ITインフラ基盤・営業DX

顧客・商品データをつなぎ、デジタル・AIで提案力を底上げ

発信力の強化

DXを活用し、ライオン事務器の得意分野を伸ばしながら、積極的に発信していく

- **WEB・イベント・セミナー等接点での発信**
- **顧客視点で継続的な取り組みを発信**

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

AIによる営業活動支援

2027年9月期は、SFAの蓄積データをもとに、AIが優先度の高い顧客を営業担当者にリコメンド。営業活動の支援を強化します。

01 SFA導入



営業活動の見える化

日報や活動内容をSFAに入力・蓄積し、営業の動きをデータで把握

02 CRM導入



顧客管理強化

顧客情報を一元的に管理し、提案・フォローにつなげる

03 AI活用



営業活動支援

蓄積データをもとに訪問優先度の高い顧客をAIがリコメンド

26/9期実績
SFAの蓄積データが、AIの土台に

日報提出率	活動件数
84%	54,589件

27/9期
より効率の良い営業活動へ

AI ▶ 優先度が高い顧客をリコメンドし、効率的な営業活動を支援 ▶ 営業

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

熱中症対策システム提案

LION

担当教職員に依存している、熱中症対策の測定・目視・記録といった作業をシステム化。自動計測・リアルタイム共有・履歴保存で、学校の安全判断を改善。

01 令和8年

電気通信事業の届出

受理済み。提案に必要な準備が整いました。

02 令和9年

予算措置を提案

政令指定都市・中核都市に、予算化を働きかけます。

03 令和10年

1,000校に展開

令和10年度の目標。導入校数を一気に拡大します。

1,000校を目標
令和10年度までの展開を目指す

政令指定都市・中核都市へアプローチし、新規獲得

パソコン周辺機器獲得の取り込みにつなげます。

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.

本資料のお取扱いについて

- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものです。更に、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものでもあります。実際の結果は環境の変化等により、大きく異なる可能性があることにご留意下さい。

- 上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業績動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 本資料の作成にあたり、当社は当社が入手可能な統計等第三者情報についての正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

Copyright (C) LION OFFICE PRODUCTS CORP.